



新年お目出とうございます。
 昨年は大変お世話になりました。本年も何卒よろしく御指導の程をお願い申し上げます。
 昨年は多忙な一年でしたが皆様のお蔭で充実した一年となりました。とくに年を越す時にはやとメンバー一人々々がたしかに何かをつかんでこれからの手ごたえのある自覚に立てた事は今までにない事で本当にうれい事でした。
 今年は四月五日に調布グリーンホール、七日に上福岡勤労福祉センターの公演をはじめ四月二十二日の第三回友の会総会、五月の「おどりの広場」六月の「若獅子、ひまわりの会」等々催すことになっています。
 まだまだいたため私共ですが本年もよろしく御指導、御支援を賜ります様、お願い申し上げます。

新年のご挨拶

菊の会代表 畑 道代



九州民音では、地域文化の掘り起しとその振興をはかる公演企画を立て、それに応えて菊の会は去る十一月に「九州民謡の祭典」のタイトルで九州各地での公演を行った。
 さいわい各地とも大盛況でしかも観た方々がたいへん喜んでくださったと聞いて、嬉しく思っている。
 かねて、企画を推進された九州民音の田中事務局長や菊の会の畑さんと話合っていたことだが、九州にはさまざまな民謡や民俗芸能が豊富に残されているが、それらはまだ、たとえば東北地方のように、ひとつひとつ丹念に掘り出して磨きをかけてような作業が充分に行われていない。
 九州人は進取の気性に富むという。負けん気もまた、ひとしおだという。
 たしかに日本の中で、大陸にも東南アジアにもっとも近くに接し、異国の船影を常時に海上に見る生活を送ってれば、あえて海外に進出して未知の国の文化をまなび取ろうとする情熱を燃

燃えよ九州の芸能

国立文化財研究所 三隅治雄

九州民音は進取の気性に富むという。負けん気もまた、ひとしおだという。
 たしかに日本の中で、大陸にも東南アジアにもっとも近くに接し、異国の船影を常時に海上に見る生活を送ってれば、あえて海外に進出して未知の国の文化をまなび取ろうとする情熱を燃



九州民音では、地域文化の掘り起しとその振興をはかる公演企画を立て、それに応えて菊の会は去る十一月に「九州民謡の祭典」のタイトルで九州各地での公演を行った。
 さいわい各地とも大盛況でしかも観た方々がたいへん喜んでくださったと聞いて、嬉しく思っている。
 かねて、企画を推進された九州民音の田中事務局長や菊の会の畑さんと話合っていたことだが、九州にはさまざまな民謡や民俗芸能が豊富に残されているが、それらはまだ、たとえば東北地方のように、ひとつひとつ丹念に掘り出して磨きをかけてような作業が充分に行われていない。
 九州人は進取の気性に富むという。負けん気もまた、ひとしおだという。
 たしかに日本の中で、大陸にも東南アジアにもっとも近くに接し、異国の船影を常時に海上に見る生活を送ってれば、あえて海外に進出して未知の国の文化をまなび取ろうとする情熱を燃

のにとまどうほど、多くの芸能種目が保存されている。そして調べてみると、中国色あり、沖縄色あり、京大阪の座敷舞の色合いありで、いかにも長い間土地の人々が異郷の芸能攝取に情熱を燃やしてきたがしのばれるのである。
 ただ、その九州にして残念なのは、そうした貧乏なまでの吸収が行いながら、それらを練り上げて本州の舞台芸能にまさる作品を容易に創り出していないことである。民謡にしても民俗舞踊にしてもその素材の多彩にして豊富なことは、日本、いや世界の中でも屈指の九州なのだから、何としても掘り起し磨き上げたい。その願いから、今回の作品を企画したと思っ頂きたい。そのためにこそ菊の会は燃え、演出をお願いした尊敬する栗林先生も、きびしい仕事をあえて引受けて下さったのである。
 今回の公演では、そうした作業のスタートになるような舞台づくりをして、九州芸能興隆ののろしを上げたいと、スタッフ一同で願ったことである。



紅葉の候の十月十六日、十七日鬼怒川温泉へ一泊二日の懇親旅行がおこなわれた。今後さらに菊の会の発展を期してゆくためには、畑先生はじめ指導員の先生方や公演メンバー、各教室の方々、それに友の会役員と、この三者の意志の疎通、親睦をはかる必要があるということと企画されたものである。
 その目的は美事に達成されたといつてよいだろう。

ホテルに着いてからの各部屋での語らい、入浴後の懇親のための大宴会、教室の先生方の鬼怒川芸者顔負けのこった名ゼリフの数々、畑先生や友の会役員によるゼスチャーでの迫真の演技、各教室競つての歌や踊り等々、若獅子の原君による名司会の下に、お酒を酌み交しながら、和気あたたかい、爆笑ありで懇親の実が大いに上った。続いて別室で二次会の席も設けられ、夜が更けるまで親睦の集いが続けられた。
 習日は参加者を二班に分けて、一つは「おかりば焼」、他は雄壮な「鬼怒川ライン下り」をそれぞれ楽しんで帰途についた。私自身もこの旅行会で多数の方々と親しく接し、温かい人間性にも触れたりして大変収穫があった。お互いの連帯感を高める上でも、年一回位いの懇親旅行は是非必要だと感じた次第である。



創価大学教授 中野 三郎

乞御期待!!

84舞踊集菊の会公演
 「菊の会民謡の祭典」
 一 曉の島に躍る 一
 と き 四月五日(木)二時、六時半、開演
 と ころ 調布グリーンホール(京王線調布駅前)
 と き 四月七日(土)二時、六時半、開演
 と ころ 上福岡市勤労福祉センター
 入場料 前売券 500円、300円
 (当日券 500円、600円)

公演・行事の二報告

十月六、八日聖教新聞配達員大会「飛沫を上げて船を出せ」
 大阪尻崎アルカイックホール
 十月十六、十七日「菊の会友の

友の会発展を願って

友の会幹事 小嶋 昭

菊の会友の会が新しい体制で再出発してから一年が経過いたしました。この一年は基礎作りにおかれ、幾つかの宿題を残しております。友の会が本場に菊の会の支援組織として力を付けるには、現在も中核となつて活躍して頂いている教室関係の会員の方々の横のつながりを強めていきたい事。また外部に本場の支援者の数を増やしていきたい事。友の会として、資金的援助のみならず様々な形で菊の会を支援出来るしつかりした組織にしたい事、等々の願いを二年目への希望として持っております。その具体的な表れとして、幹事に常任幹事会を設け、もっと小回りのきく組織にし、事務局も強化して会員と友の会の間を出来るだけ近

会旅行会」鬼怒川谷川ホテル
 九州民音菊の会公演「九州民謡の祭典」11/2 都城市、11/3 川内市、11/4 延岡市、11/5 鹿屋市、11/6 日南市、11/7 鹿兒島市、11/8 大牟田市、11/9 長崎市、11/10 武雄市、11/11 福岡市、11/12 田川市、11/13 国分市、11/14 宮崎市
 十一月十六日「ジャパナイト」日本青年館
 十一月二十日「芸能発表会」上福岡教室出演、勤労福祉センター
 十一月二十四日「第三回ジャパニックアップ歓迎会」京王プラザ
 十二月三、四日「第一回SGI香港文化祭」出演 香港体育館

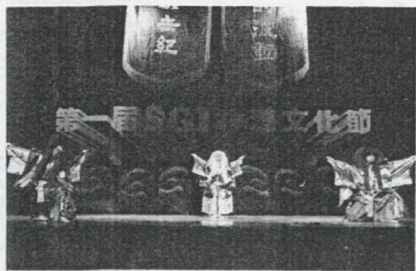
土地・建物・マンション・アパート

売買・仲介
 (有)小嶋不動産
 京王線 高幡不動駅前
 ☎ 0425-92-2222

有限会社 金見瓦商工

東村山市多摩湖町 3-15-45
 TEL. 0423(94)4041

男性5人による「連獅子」



第一回SGI香港文化祭が十二月四日、香港・九龍の香港体育館で盛大に開催され、これには舞踊集団「菊の会」からも畑代表をはじめ十五人のメンバーが友情出演した。

東南アジア随一を誇る香港体育館を埋め尽くした観客は一万人。(三日の公開リハーサルをふくめ約二万人)第一景で「獅子の舞い」、そして第四景では「太陽の燃える島から」を熱演。「菊の会」は、万雷の拍手かっさいを浴び、心と心が通い合う有意義な平和と文化の交流となった。

香港文化祭に友情出演



畑代表を中心とする男女十七名の鹿兒島ハンヤ節と牛深ハイヤ節。

地元各地で『九州民謡の祭典』! 好評を博した

去る11月2日~14日まで九州5県、13都市を回っての民音菊の公演は、舞踊風土記「九州民謡の祭典」と題して、おなじみの九州民謡、そして今知られざる民謡を発掘し、38曲を網羅しての2時間を唄と踊りで綴る大作となった。第1部は海、山、座敷唄等で九州

の情景や風情をかもし出し、地元民謡歌手の西野智泉さん、村上由宇月さんの歌声を盛り込んでの肥後と豊後のお国くらべ、そして第2部は、九州の代表的人物、おてもやんと彦市の恋物語りを民話劇風に楽しくまとめ、後半は火の国九州の情熱的な踊りをスピーディ

ーにたたき込みラストの牛深ハイヤ節はディスコ調のビートのきいたリズムによって畑代表をはじめとする17人のメンバーが激しくエネルギーに踊って、各地で大好評を博した。

尚、この作品は東京でも是非との声に応え「菊の会民謡の祭典」

一晩の島に躍る」と題してゲストに大塚文雄さん、小杉真貴子さん、三島三秀さんを迎え4月5日調布グリーンホール、4月7日上福岡勤労福祉センターにて「菊の会」の自主公演として盛大におこなわれる運びとなった。(ゲスト出演は4月5日のみ)

日本人の心の源泉は

鹿兒島大学法文学部教授 下野敏見

去る十一月七日、鹿兒島県文化センターで「九州民謡の祭典」を見ました。菊の会代表の畑道代さんのおでやかな、しかも磨き上げられた芸、それに対する彦市、吉四六による笑いの中に、九州版おしんのほろりとさせる劇、かすかすの九州の民謡と芸能を熱演された若い皆さんの演技がコントラストをなす一つ一つに統合されていて、深い感動を呼び起しました。

指宿での取材活動のご苦労ぶりを知っているだけに、どんな舞台になるかと、期待していましたが、期待以上のりっぱなものでした。「庄五郎踊り」のあの特異な振りが見事に再生され、服装の工夫とあいまって力強い新庄五郎踊りができ上っていたので、私は心から拍手を送りました。

棒踊りも期待していましたが、間に合わないかた。棒踊りは何種類もあるので、二つ三つはぜひレパートリーに加えて下さい。民俗芸能は、シャーマンの神がかりの中から生れたという説があるけれども、神がかりに見えるほどの熱意の中にこそ、新しい市民芸能が生れる期待を、菊の会の皆様に抱きました。

指宿でお会いした顔も、初めての方も、お一人お一人が「全神経を集中して踊りこむ」姿は、観客に深い感動を与えました。皆様方は、私が見たいいくつかの舞踊団の中でもっとも清潔な、力強い、熱心な方々でした。これからも、心をひとつにして、日本の新しい市民芸能を創造し、日本人の平和心と勇気の源泉になって下さい。

昭和五十八年十一月二日、開幕のベルが、都城市民会館に鳴り響いた。菊の会舞踊風土記「九州民謡の祭典」の初日である。

会場中央の席に、デザイナーの柳沢まち夫氏と並んで座る。

ドン帳が上る、身体に緊張感が走る。オープニングの音楽が出る。よかったです出ている、胸の鼓動が高鳴った。隣の柳沢さんに感ずられ

菊の会公演を願ってみて

スタジオアルタ 企画制作部長 チーフプロデューサー 栗林克年

「おてももの嫁入り」では客との感情移入がみられた、大成功だ。おてもが生きいきしていた。

角力取節の引込みがいい、六調での二人のイキは、ぴったり合っている、踊りのリズムが客席を越えて伝わってくるようだ。庄五郎も立派にあがってきた。ハンヤ、ハイヤで最高潮に盛り上った。

苦しかった稽古の結晶が開いたのだ。それも大輪の花が——おめでとう。お疲れさまでした。

伝統とナウいセンスのKIKUNO-KAI

今井 きよ子



菊の会とは昨年の「飛沫をあげて船を出せ!」の作品で衣裳のデザイナーを担当して以来のおつき合いです。切れ味のよいスピーディーな畑先生の振付けと、他の舞踊団には見られない若々しい息吹きにふれ、いつものまにか菊の会の内なるような気持ちになってしまえば、観ていると胸がドキドキして来ます。



菊の会とは昨年の「飛沫をあげて船を出せ!」の作品で衣裳のデザイナーを担当して以来のおつき合いです。切れ味のよいスピーディーな畑先生の振付けと、他の舞踊団には見られない若々しい息吹きにふれ、いつものまにか菊の会の内なるような気持ちになってしまえば、観ていると胸がドキドキして来ます。

楽しく学ぼう 100人の阿波おどり

教室の方々を中心に、今年一年かけてじっくりと、そして楽しく阿波おどりを学ばせていただきます。

お稽古日 月二回 菊の会スタジオ 講師 勝間 佐和



おいしい楽しいお店
中宴会・中飯詰等に利用下さい。
お好み鉄板焼
大進
鹿島町神宮前通り 02998 (2)1126 (2)6022

手づくり、田舎風
お弁当のいちばん
おにぎり・お寿司
八王子市石川町2966 第八小学校前
☎(0426)46-1732(午前)
☎(0426)45-1832(午後)

内装工事・企画・設計・施工
埼玉県知事許可(般-56)第29793号
有限会社 インテリア カワバタ
〒353 埼玉県志木市本町6丁目27-12
TEL. 0484(71)0501

カセットテープが安い! すべて4割引+送料にて (ソニー・マクセル・TDK他)
その他取扱品目 オーディオ機器・通信機・時計・楽器・レコード他 便利商品 (電話1本であなれのもとへ)
ネリマサウンド 〒177 練馬区南大泉5-38-5 TEL. 03(925)2786

月謝 月二〇〇〇円
※皆様ご存じの勝間佐和のユニークで楽しいお稽古です。(年令、性別不問)お問合せは菊の会事務局まで ☎三七五一一三九〇